

2019年 Panasonic ハムクラブのコンテストの結果が発表されました

5月の1ヶ月間、開催された「Panasonic マラソンコンテスト」の結果が発表されました。大阪のハムクラブと横浜ハムクラブの共催で実施されて、参加種目は3種目に分かれています。

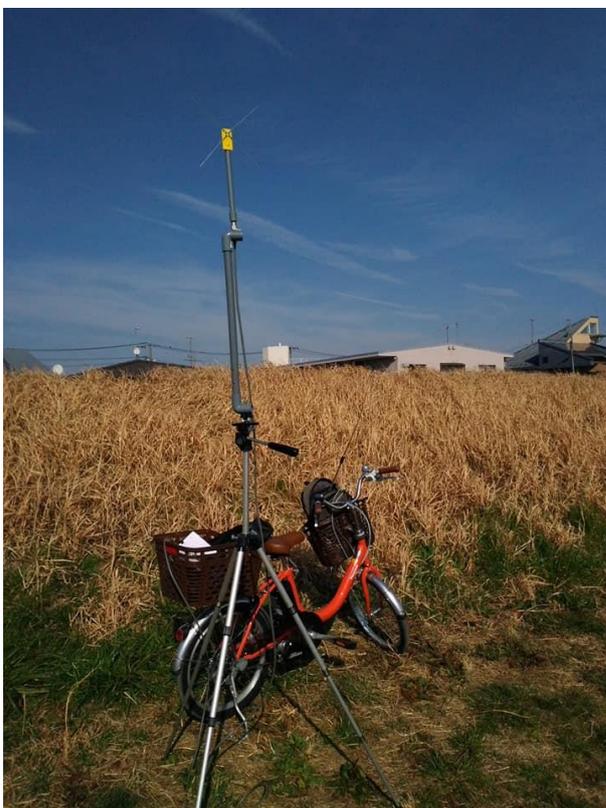
総参加局数は28局で、横浜ハムクラブの参加は3局（JA1CTX／木原さん、JH1KET／有本さん、JH1EIT／下）でした。

成績は、交信局数、Panasonic ハムクラブ会員との交信数などの幾つかのポイント加算ルールが規定されていて、各局で1カ月間の交信数などを競いました。

横浜ハムクラブの参加各局の結果は以下の通りでした。

総合種目	JH1EIT	14位	(19局中)
HF 種目	JH1EIT	17位	(18局中)
V・U・SHF 種目	JA1CTX	2位	(16局中)
	JH1EIT	5位	(16局中)
	JH1KET	12位	(16局中)

今年度は電波の伝搬状況が芳しくなく、特に短波帯（1.9MHzから30MHz）ではなかなか思う様に交信が出来ずに苦労したようです。



私、JH1EIT は自宅よりも飛びそうな場所を求めて、自転車で多摩川河川敷まで移動しました。

もっと大きなアンテナを使いたいのですが、休日で河川敷では大勢の人がいるので、できるだけ邪魔にならない、目立たないようにしています。

警官から職質を受ける事があるので、免許状とアマチュア無線技士免許証は必携です。

山の上に行けば、もっと多くの局と交信ができます。

また高層ビルの上からでも良く電波が飛びますが、周囲の人に迷惑をかけないようにする事が肝要です。